

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金 成果報告書

代表者氏名	島津明人	所属	北里大学一般教育部人間科学教育センター
研究会等名称	産業保健心理学研究会		
成果概要	<p>1) 参加人数 (会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください)</p> <p>会員 11 名 (うち認定心理士 0 名) 非会員 4 名 (うち認定心理士 0 名)</p> <p>2) 集会等の目的・成果等</p> <p>本研究会は、臨床心理学、産業・組織心理学、社会心理学、精神医学、公衆衛生学などの多領域にわたる国内外の研究者や実践家らとともに、労働者の安寧 (健康, 幸福, 安全) に関する研究と実践について、総合的に検討することを目的として設立された。</p> <p>本年度は、主に以下の活動を行った。</p> <p>(1) 日本心理学会第 82 回大会における公募シンポジウム「職場のストレスとメンタルヘルス：職場におけるセクシュアル・マイノリティ支援」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2018 年 9 月 27 日 (木), 仙台国際センター ・内容：2002 年から毎年年度大会にて企画しているワークショップ/シンポジウムであり、2018 年度で 16 回目の開催となった。今回は、約 15 名の参加者とともに、「職場におけるセクシュアル・マイノリティ支援の基礎知識」(松高由佳・比治山大学), 「職場におけるハラスメント対策—セクシュアル・マイノリティを中心に」(津野香奈美・和歌山県立医科大学), 「職場におけるセクシュアル・マイノリティの実態調査」(藤桂・筑波大学), 「職場におけるセクシュアル・マイノリティ対応の実際」(村木真紀・NPO 法人虹色ダイバーシティ) について話題提供が行われ、フロアとの討論を行った。 <p>次年度は、日本心理学会第 83 回大会でのシンポジウムの企画ほかを予定している。</p>		

研究集会参加者リスト

〈研究会名〉				
産業保健心理学研究会				
研究集会開催日：2018年9月27日(木)				
	氏名	所属	会員	認定 心理士
1	大塚泰正	筑波大学	○	
2	藤 桂	筑波大学	○	
3	松高由佳	比治山大学		
4	津野香奈美	和歌山県立医科大学		
5	村木真紀	NPO法人虹色ダイバーシティ		
6	葛西真記子	鳴門教育大学		
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(様式5)

2019年 3 月 14 日

日本心理学会研究会 2018 年度会計報告書

研究会名称 産業保健心理学研究会

研究会番号 研16013

助成金額 30,000円

年 月 日	項 目	金 額
2018年9月27日	講師謝礼 (2名 : 村木真紀先生, 葛西真記子先生)	¥30,000

支出合計 ¥30,000